岡崎市制100周年記念事業
岡崎まちものがたり

占部川

占部川は河川延長5kmあり、流域面積は10.871km^{2}である。占部川の川幅は、約15m となっている。上流端から2km付近までは、右岸が有堤、左岸が掘り込みとなっており、2km より下流は、掘り込み河道となっている。有堤部の最大比高は約2mで、河床勾配は、約1/1,500 となっている。河道法面には植生がみられる。背後の土地利用は、市街地が広がっており、上流端から2km付近は人口集中地区となっているが、2km から4km の左岸においては、農地が隣接している。

2014年8月28日から30日にかけての大雨は、日本列島を縦断する形で停滞していた前線の影響により、南からの湿った空気が愛知県の全域に流れ込み、次々と至る所で雷雲を発生させ、愛知県内各地で時間雨量100mmを超過し、特に岡崎市にいたっては、29日未明には時間雨量146.5mmと観測史上最大の猛烈な雨を記録し、各地で河川氾濫や内水などによる甚大な浸水被害をもたらした。砂川流域の福岡・玉川地区および占部川流域の六名地区では、内水等により住宅等で床上浸水被害が発生した。

占部川　野畑付近

占部川　野畑地区

福岡・玉川地区の浸水状況